



日本共産党 荒川区議会議員

横山幸次 区政通信

E-mail:kouji.office@gmail.com

843 2022年9月25日
日本共産党荒川区議会議員団
区役所控室 3802-4627
横山事務所 &fax
3895-0504
荒川区町屋5-3-5

定例法律相談
10月3日(月)
18時~20時
横山区議事務所
お気軽にご相談を

区議会論戦...

子育て世代から高齢者まで
くらし応援の支援がいま必要です

【23区の実施状況】

Table with 4 columns: 補助額, 年齢要件, 所得要件, and rows for various wards like 港, 中央, 荒川, etc.

千代田は高齢者に限らない助成あり
新宿・江東は現物支給

荒川区でも今年6月
から開始、50件の利用
を見込んでいますが、
8月末時点で申請書の
受け取りが46件・支給
決定は11件にとどまっ



前号に続き、9月議会本会議での日本共産党区議団の
一般質問の主な内容についてお知らせします。
高齢者のくらし応援
区の高齢者補聴器購入：
補助額と所得制限の見直しを
年を重ねるにつれ、耳の
聞こえが悪くなる「加齢性
難聴」の支援として、現在
23区中16区で補聴器の購入
費用助成制度を実施してい
ます。対象は65歳以上とす
る区がほとんどですが、年
齢を問わない区もあります。
また支給方法は、補助金額
に2~5万円の上限を設け
るほか、現物支給の区もあ
ります。(左表)

【答弁】助成額は標準金
額である。非課税以外に
も対象を広げる。

【答弁】他区と比較して利用可能
回数が多い。全体の利用率は40%
程度。年間52回を維持する。

子育て世帯への支援

子育てしやすい荒川区へ

明石市は3ヶ月から1才まで毎
月3千円相当の赤ちゃん用品を子
育て経験のある支援員が家庭に届
けています。

名古屋は20年前から算数セッ
トを公費購入し授業の時に貸し出
す形を取っています。

足立区は正規修業年数で卒業・
2年以上以上住民税納税で奨学金借
入額の半額(上限100万円)を
助成しています。

0才から大学生まで支援し、子
育てしやすい荒川区をつくるため
の支援を求めました。
おむつ等の赤ちゃん用品の「0
才児定期便」を荒川区でも実施す
ること

【答弁】切れ目のない支援の
充実を図っている。今後も子育
て世代の安心のために必要なサー
ビス創設に務める。

算数セットや鍵盤ハーモニカな
ど学校で購入・保管して、保護者
負担の軽減をおこなうこと

【答弁】公費と保護者負担すべ
き教材教具は適切に判断し、保
護者負担軽減を図る。
奨学金借入金の返済助成の創設
を実施すること

【答弁】保育士入学金返済免
除や高校入学準備金貸付返済支
援を導入している。

引き続き実現に力を尽くします。

「ふろわり200」は
週1回から週2回に拡大を

年金削減・後期高齢者医療2倍化などで、
これまで以上に働かなければ暮らせない老
後。区としての支援が必要だ。
ふろわり200の利用率は、40%ですが、
一度申込むと毎年送られてきますので、入
院など利用していない方も含めての利用率
です。元気な高齢者へ
の支援として、少なく
とも週2回にするよう
求めました。予算5千
万~6千万円増できま
す。

【答弁】他区と比較して利用可能
回数が多い。全体の利用率は40%
程度。年間52回を維持する。



まちの話あれこれ

町屋の「ぬりえ美術館」が10月末で閉館へ
残念ですが展示物は区に寄贈されるそうです

町屋4丁目尾久の原防通
り、大門小学校そばの「ぬり
え」美術館が10月30日で閉館
になるそうです。美術館には
昔の遊び道具なども展示され
ています。ぬり絵を実際に楽
しめるコーナーもあります。
閉館にあたりコレクション
は、荒川区に寄贈されること

になり、受入れ準備と公開方
法の検討を行っていると言
います。引き続き多くのみなさ
んの目に触れることができよ
うにして欲しいものです。

横山幸次





# 高齢者福祉都市宣言・老人福祉法の理念を生かした荒川区へ

荒川区の高齢者（国勢調査）

	2020年		2015年	
	人数	比率	人数	比率
一人暮らし高齢者	15,281	30.3%	12,576	25.7%
高齢者のみ世帯人員	16,167		151,137	
高齢者だけの世帯人員合計	31,448	62.4%	27,713	56.6%
高齢者人口	50,411		48,930	

増え続ける一人暮らし高齢者のみ世帯…  
居場所づくりや見守り、社会参加促進など課題

9月19日は、敬老の日でした。お元気で、人として尊重され、人間らしく長生きできる社会にしなければなりません。

荒川区の高齢者福祉都市宣言や老人福祉法の理念の具体化が求められています。全国的にも一人暮らし高齢者の増加や社会的孤立が大きな社会問題になってきました。

2020年の国勢調査を見ると、荒川区内の一人暮らし高齢者は、15,288人で高齢者の3割に達し

## 荒川区高齢者福祉都市宣言

- 高齢者を敬い、すべての人びとが社会の一員として重んじられ、人として尊重されるまちをつくります
- 自立した生活のいとなみをとおして、生涯にわたり健康で幸せに暮らせるまちをつくります
- 住み慣れた地域のなかに、ふれあいと支えあいの輪をひろげ、安心して暮らせるまちをつくります



## 老人福祉法の基本理念 第二条

老人は、多年にわたり社会の進展に寄与してきた者として、かつ、豊富な知識と経験を有する者として敬愛されるとともに、生きがいを持てる健全で安らかな生活を保障されるものとする。

その背景には、高齢者の貧困問題や社会的孤立など

も指摘されています。また、介護保険サービスや福祉サービスは、高齢者の一部しか対象になりません。



6割が一人暮らししない高齢者だけの世帯となつていきます。5年ごとにほぼ5%ずつ増加しています。

そうした中で、この間増えていくのが孤独死です。明治学院大の河合克義名誉教授の資料によると23区における一人暮らし高齢者が自宅で死亡したケースは、2002年の1364人から2018年には3882人、3倍になっていきます。いまはどうなっているのでしょうか。

そのための、高齢者の居場所を各地域内に作りことや、自由に移動できる交通手段の確保も欠かせません。町屋さくらの復活もぜひ実現させたいと思います。

区の独自の高齢者福祉事業の拡大が必要です。高齢になっても生き生きと元気に暮らせる環境づくりが大事です。

## 今週のデータ 政府の物価高騰対策について 7割の中小企業が効果を実感せず

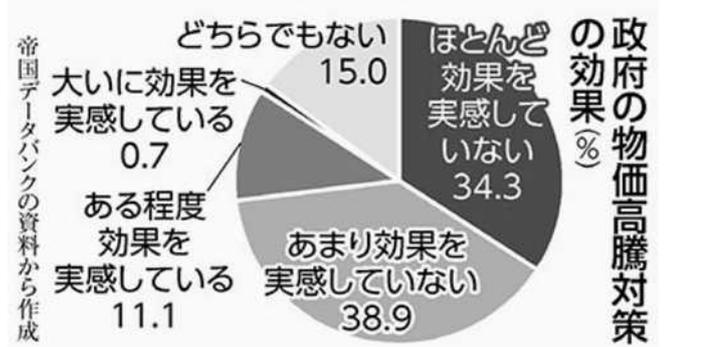
政府の物価高騰対策は、本当に無策としか言いようがありません。

帝国データバンクの調査によると中小企業の73.2%が「効果実感なし」と調査会社に回答しています。

自公政権は、「中小企業の半減」を主張する人物を政府の成長戦略会議に入れてきました。

物価高騰を機に中小企業淘汰を進める狙いしか考えられないのです。

日本経済の主役は、企業数でも雇用の面でも圧倒的に中小企業です。ここを元気にしてこそ日本経済の立て直しもできるのではないのでしょうか。



## インフルエンザ予防接種 高齢者は今シーズン無料に

荒川区は、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行を想定し、高齢者の重症化による医療負担を軽減する観点から、高齢者インフルエンザ定期予防接種の自己負担分について、2020年度と同じように、今年度も区が補助し、無償にすると発表しました。

接種対象者  
2022年12月31日現在、65歳以上の方  
65歳の誕生日の前日から助成が受けられます  
2022年12月31日現在、60歳以上65歳未満で基礎疾患( )のある方は、60歳の誕生日の前日から助成が受けられます  
心臓、腎臓、呼吸器の機能障害、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害があり、身体障害者手帳1級または同程度の障害がある方

実施期間  
2022年10月1日～2023年1月31日(予定)

接種費用  
無料(自己負担分2,500円免除、23区内の協医療機関に限る)  
今後の予定  
2022年9月22日対象者に接種券を発送

